

## Maple 14 におけるプロット機能の改良

Maple 14 にはプロット機能に関する多くの改良が含まれています。これらは以下に要約されています。

### ▼ 不連続点を含む 2-D プロット

[plot](#) コマンドのオプション [discont](#) に改良が加えられています。Maple 14 から、削除可能な不連続点の表示に関するサブオプションが指定できるようになりました。また、[fdiscont](#) コマンドについては、オプションが指定可能になりました。詳細については、新しくなった [plot/discont](#) のヘルプページを参照してください。

### ▼ 点プローブツールの改良

[点プローブ (Point probe)] ツールでは、オプションから、プロットされている曲線の座標を表示して 2-D プロットの座標をより詳細に調べるのか、または元のプロットデータを表示して 2-D プロットの座標をより詳細に調べるのか選択できるようになりました。[点プローブ (Point probe)] ツールの詳細については、[point probe](#) のヘルプページを参照してください。

### ▼ 関連項目

[Index of New Maple 14 Features](#)